ソリューションラインナップ

初めて調色を導入するユーザーから、大規模なクライアント・サーバーシステムまで、用途や目的に応じて４つのラインナップを用意しています。オンラインエディションでは、クライアントの同時アクセス数に応じてシステムのスケーラブルな構築が可能です。

B プリンターベーシック	P プリンタープロ	M マニュファクチャラー	O オンライン
オフセットインク向け	グラビア・フレキソインク向け	基礎データ作成	集中管理型
• 手軽に調色をはじめることのできるエントリーモデル • 基礎データの入手が必要	• IFS の標準パッケージ • 液体インク用にはこのパッケージが必要 • 残インクの管理が可能 • 基礎データの入手が必要	• IFS のフル機能パッケージ • 基礎データの作成・保存・編集・メンテナンスが可能	• マニュファクチャラーと同等の機能をネットワークで提供 • インクメーカー、マルチサイトプリンター向け • 同時アクセス数レベルで販売 • MySQL ライセンスを含む
アップグレード　パッケージ			

※ IFS4、IFS5 からのバージョンアップパッケージも用意しています。
旧バージョンからのバージョンアップでは同等モデルへのバージョンアップが基本になります。

利用可能な測定器

- eXact 2, eXact, eXact xp: スタンダードおよびアドバンス
- SpectroEye,
- Ci64, Ci64UV, Ci62, Ci52, SP64, SP62
- Ci4200, Ci4200UV
- 530
- 962, 964, 939
- Color i5, Color i7
- CE 7860, 7800, 7600, 7000, 7000A
- CE XTH, CE XTS

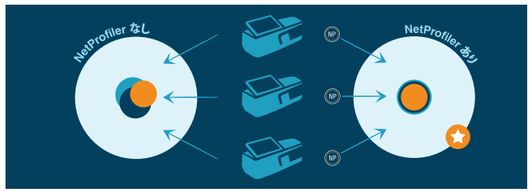
ベンチトップ積分球測色計
Ci7860

※ 基礎データの作成と調色計算には同系統の測定器を使用する必要があります。

NetProfiler で更なる精度アップ

測色機器として eXact や Ci6X および Ci7X をご利用の場合、NetProfiler の仕組みを使用することで、さらに調色精度アップしたシステム構築が可能です。
NetProfiler は、ネットワークを利用して機器の測定精度を最適化し、各機器間の器差を小さく押さえることで調色システムのパフォーマンスを最適化します。
NetProfiler は 1 年間有効なライセンスおよび基準カラーマテリアルからなる製品です。

※ 測定機器により使用する NetProfiler のタイプが異なります。



ディスペンサー対応

IFS ではさまざまなインクディスペンサー（配合機）に対応しています。
詳しくはホームページでご確認ください。
http://www.xrite.com/service-support/product-support/formulation-and-qcsoftware/inkformulation-software

システム要項

CPU とメモリー：	Core2Duo 以上，2GB 以上
OS：	Windows10, Windows11
ディスクの空き容量：	100GB
機器接続ポート：	USB
ディスプレイ解像度：	1280 x 1024
インターネット接続：	PantoneLIVE を使用する場合必要

ソリューション別機能表

	プリンターベーシック	プリンタープロ	マニュファクチャラー	オンライン
基礎データの作成（着色材データベース）	—	—	○	○
不透明インキ	—	○	○	○
粘度計算（フレキソ、グラビア）	○	○	○	○
ベーシックマテリアル	—	○	○	○
膜厚キャリブレーション	—	○	○	○
バランシング・ディスペンサーシステム	オプション	オプション	○	○
配合計算	○	○	○	○
配合修正	○	○	○	○
Lab による調色	○	○	○	○
手動配合入力	○	○	○	○
パレット調色	—	○	○	○
バッチ調色	—	—	○	○
着色材グルーピング	—	○	○	○
インキフィルム膜厚の変更	○	○	○	○
粘度変更	○	○	○	○
インキ量の計算	—	○	○	○
ローカルデータベース	1	○	○	サーバー
集中管理データベース LAN での共有		オプション (MySQL が必要)	オプション (MySQL が必要)	サーバー
サーバー上の外部データベース (Web －クライアントソリューション)	—	—	—	サーバー (MySQL)
MIS/ERP インテグレーション	—	○	○	○
配合データベース	○	○	○	サーバー
基礎データのデータベース	○	○	○	サーバー
支持体データベース	—	○	○	サーバー
膜厚のデータベース	—	○	○	サーバー
ベーシックマテリアルのデータベース	—	○	○	サーバー
残インキのデータベース	—	○	○	サーバー
配合の読み込み / 書き出し	—	○	○	○
基礎データの読み込み / 書き出し	読み込みのみ	○	○	○
支持体の読み込み / 書き出し	○	○	○	○
ベーシックマテリアルの読み込み / 書き出し	—	○	○	○
ColorNet	○	○	○	○
CxF	○	○	○	○
ユーザー定義の印刷レイアウト	—	○	○	○
3D 色域表示	—	—	○	○
オンラインヘルプ		○	○	○
ユニット管理	—	○	○	○
ユーザー管理	—	○	○	○
バックアップ機能	○	○	○	○
カラーライブラリ PANTONE Extended Gamut Coated M0,M1,M3 PANTONE Solid Coated M0,M1,M3 PANTONE Solid Coated-V4 M2 PANTONE Solid Uncoated M0,M1,M3	○	○	○	○
PantoneLIVE データベース	オプション	オプション	オプション	オプション

FAQ： https://www.xrite.com/ja-jp/service-support/product-support/formulation-and-qc-software/inkformulation-software

製品構成、デザインおよび仕様内容は、予告なしに変更することがあります。

エックスライト社
〒135-0064　東京都江東区青海 2-5-10
テレコムセンタービル　西棟 6F
Tel:03-6374-8734　Fax:03-5579-6547
https://www.xrite.com
xrite.jp　xrite.jp　/X-Rite Japan

■お求め、ご相談は

サカタインクス株式会社

情報メディア事業部	大　阪	TEL 06-6447-5858	東　京	TEL 03-5689-6644	
紙・パッケージ事業部	大　阪	TEL 06-6447-5866	東　京	TEL 04-7127-2231	
グラビアパッケージ事業部	大　阪	TEL 06-6447-5867	東　京	TEL 04-7127-2231	四　国 TEL 0877-45-1119
機能性材料事業部	大　阪	TEL 06-6447-5819	東　京	TEL 03-5689-6650	
支　　社	中日本	0568-23-5211	西日本	092-936-5005	北日本 022-284-9533
配送センター	北海道	0133-64-1119	神奈川	0467-76-5111	東　海 054-267-0222　北　陸 076-240-6133
	中　国	086-241-8551			
オフィス	四　国	0877-45-1012			

ビジネスソリューション部　〒112-0004　東京都文京区後楽1-4-25（日教販ビル）　TEL 03-5689-6636

MKT00282024-08

x-rite
PANTONE®

IFS6

インク フォーミュレーション ソフトウェア 6

https://www.xrite.com/ja-jp/categories/formulation-and-quality-assurance-software/inkformulation-software

世界中のインクサプライヤーで使用される実績のインク調色ソフトウエア

オフセット・グラビア・フレキソ・スクリーン

IFS6 インク フォーミュレーション ソフトウエア 6

B プリンター ベーシック　P プリンター プロ　M マニュファクチャラー　O オンライン

PantoneLIVE CLOUD ONLIN color DATABASE

必要なインクを必要な分だけ！

ターゲットカラーを測色してアイコンをクリック、必要な特色インクを必要な量だけ
簡単な調色配合を可能にします*。 * あらかじめ基礎データを作成、もしくはインクメーカーから入手しておく必要があります。

IFS6 の機能と特徴

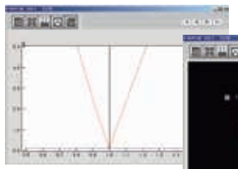
□ 最新で高性能な調色エンジン　B P M O

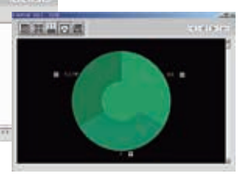
IFS6 では調色計算で一般的に使用される Kubelka-Munk 理論による調色計算ではなく最新の Multi Flux エンジンを搭載し、より現実的なインクにおいても正確な調色精度を実現しています。

□ 初回から高精度　B P M O

多くの調色ソフトウエアでは補正計算で初めて実用的な配合結果を提供しています。IFS では基礎データのクオリティーを高めることで初回のトライアルから精度の高い配合結果を入手することができるようになります。

□ 分かりやすい分析表示　B P M O


膜厚 vs 色差


照明による色の変化

多彩なグラフィックを使用して、配合結果を分かりやすく分析表示します。例えば、照明や濃度が変化した場合の色の挙動などを簡単にチェックできます。

□ さまざまな基材への対応　P M O

IFS6 を使えば、コート紙や上質紙をはじめ、フィルムなどのさまざまな基材に対するインク調色計算が可能です。特にメタルベースの基材には積球分光測色計 Ci64/62 を使用することで、これまでになく精度の高いメタリックベースの調色計算が可能になっています。

□ 簡単オペレーション　B P M O

アイコンベースの操作環境で簡単に調色計算や修正計算の実行、過去の配合データを検索することが可能です。
もちろん、日本語にも対応しています。

□ Pantone ライブラリ　B P M O

IFS には最初から PANTONE PLUS、PMS のライブラリーが M0，M2，M3 をタイプ別に用意されています。
Pantone の特色を作成調色を作成するなら是非 IFS をご利用ください。

□ 少ない基礎データでさまざまな状況に対応　P M O

IFS では膜厚キャリブレーションや粘度キャリブレーション、基材の粗さキャリブレーションなどを用意しできるだけ少ない基礎データで多くの状況に対応した調色計算を可能にしています。たとえば、これまでのようにアニロックスごとに異なる基礎データを作成する必要はありません。

□ PantoneLIVE 対応（オプション）　B P M O

PantoneLIVE のクラウドに直接アクセスしてターゲット色を入手、調色計算が可能です。

eXact とベストコンビネーション

精度の高い調色計算には精度の高い分光測色が欠かせません。X-Rite の測色計と IFS の組み合わせならベストチョイス。正確な配合結果を提供すると共にコラボレーションでより使いやすい環境を提供します。

eXact ライブラリーでの配合表示

配合ダウンロード

IFS での配合結果をライブラリに纏めて eXact にダウンロード、測定結果に最も近い過去の配合を簡単に検索・提示します。

ベストマッチ

IFS ではインク膜厚調整時の配合計算が可能です。さらに IFS のデータを eXact の基準色として取り込んで実際の印刷チェックにベストマッチを使用すれば、膜厚調整でマッチング補正の対応可能か、補正配合計算を実行する必要があるかを判断できます。

濃度補正で対応可能かを判断　ターゲットからのズレ方向

濃度補正量
eXact ベストマッチ画面

eXact ベストマッチグラフ画面

□ 過去の配合から学習するパレット調色　P M O

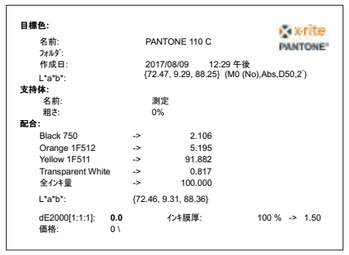
過去の配合データとその配合結果の測定値をベースにして、新規配合計算の精度を上げる学習機能のパレット調色を搭載しています。調色計算を重なるごとに，配合データが増えるほど初回配合の精度が向上します。

□ 残インクを削減するレフトオーバー機能　P M O

特色インクを使用したジョブでは余ってしまった残インクの処理が大きな問題になります。IFS では残インクをベースインクとして登録することで残インクの削減を図ることが可能です。

□ ユーザー定義レポート作成　P M O

オリジナルのラベルやレポートをカスタムで定義して書き出すことが可能です。ベースとなるフォーマットに社名やロゴを差し替えて簡単にオリジナルフォームを作成できます。


目標色:
名前: PANTONE 110 C
フォルダ:
作成日: 2017/08/09 12:29 午後
L*a*b*: {72.47, 9.29, 88.25} (M0 (No),Abs,D50,2°)
支持体:
名前: 測定
粗さ: 0%
配合:
Black 750 -> 2.106
Orange 1F512 -> 5.195
Yellow 1F511 -> 91.882
Transparent White -> 0.817
全インキ量 -> 100.000
L*a*b*: {72.46, 9.31, 88.36}
dE2000[1:1:1]: 0.0 インキ膜厚: 100 % -> 1.50
価格: 0 \
カスタムラベル

インクルームの必需品　標準光源装置

SPL QC エスピーエル キューシー

インク色を正しく評価するには正しい標準光源が欠かせません。SPLQC では、さまざまなタイプの照明を使用してターゲット色と配合色を比較することで、メタメリズムなど通常の環境では感知できない問題をあらかじめチェックすることができます。

デイライト　ショップライト
メタメリズムが問題となる例

調色用の測定には測定用バッキング素材が重要

PantoneLIVE White Backing Sheet パントンライブ ホワイト バッキング シート

調色のような正確な測定が必要とされる用途には、測定の際のバッキング色が調色精度に大きく影響します。紙ベースの印刷素材はもちろん、フィルムベースでは特に注意が必要です。バッキング素材は基礎データ作成時と同じものを使用することが必要です。エックスライトの PantoneLIVE White Backing Sheet は世界中で入手することのできる安定したバッキング用白色素材です。